

## 1. 導入

本発表では台湾原住民語のうち、アミ語を中心に語彙的接頭辞 (lexical prefix: 以下 LP) の活性が低い言語の LP の具体例と特徴について述べる。主にアミ語の LP を分析し、参考としてクヴァラン語、データが少ないもののアタヤル語、セデック語も一部扱う。これらの言語は台湾の北部から東部にかけて分布している。

アミ語の LP は以下のような特徴を持つ。(1) 語根や接辞と共時的に一体化しているような例、非生産的な例が多く見られる。(2) 具体的な対象物に付く例が多く、回数、量・範囲、様態など抽象的な意味を持つ語基に付く例は少ない。(3) 接頭辞調和はない。類似の例がごくわずか見ついている。(4) LP の義務的な使用はなく、純粋に意味の補充のために用いられる。(5) 意味さえ適切であれば2つの LP を同時に使用することが可能である。(6) 語根と音が似ていて同源であることが推察される例はほとんどない。

アミ語以外の3つの言語に関しては現時点ではデータ・調査不足などで確定的なことが言えないが、基本的にアミ語の LP に近い特徴を持つと考えてよさそうである。

以下、各言語における LP の具体例を概観し、特徴についてその具体例を参照しながら述べていく。

2. 各言語の LP の例<sup>1</sup>

2.1. アミ語: 蔡・曾 (1997) と 吳 (2013) より今まで見ついている LP と思われる 25 例を挙げる。各接辞の後に蔡・曾 (1997) および吳 (2013) においてその接辞を含む語例がいくつ挙げられているかも示す。mi-/ma- は動詞接辞で、それぞれ動作主態 (AV: agent voice)、被動者態 (PV: patient voice) の接辞である。

## [1] ci- 「持っている、ある、いる、(完了の形態素と共に) 得る」 17 例/44 例

payso お金 ci-payso お金を持っている mata 目 ci-mata 眼力がある、眼鏡をかけている  
cokap 靴 ci-cokap 靴を履いている dadipis ゴキブリ ci-dadipis i-... .. にゴキブリがいる  
fafahi 婿/嫁 ci-fafahi 婿/嫁がいる (結婚している) ci-fafahi=to 結婚した (to は完了の接語)

## [2] li- 「剥がす、取る」 25 例/4 例 (mili- で 47 例)

lamit 根 li-lamit 根っこを抜く koto 虱 li-koto 虱を取る  
ta'ang 大きい li-ta'ang うぬぼれる tosa 2 li-tosa 半分にする、2つに割る

## [3] ki- 「置く、預ける」 14 例/ ki- 無し、miki- で 40 例

cidal 太陽 ki-cidal 太陽にさらず、日光浴 lidong 陰の涼しいところ ki-lidong 涼む  
loma' 家 ki-loma' 家に身を寄せる、家に保管 tira そこ ki-tira そこから始める

## [4] sa- 「作る、道具」 39 例/33 例 (misa-/masa- で多数の例あり)

senat 土ならし sa-senat 土ならしの道具 warak 中毒 sa-warak 毒薬  
toron 餅 sa-toron 餅を作る pelek まばたき sa-pelek まぶた、まつげ  
liway 飢え sa-liwak 節食 ta'ang 大きい sa-ta'ang 拡大

## [5] la- 「なる」 19 例/la- 無し、mala- で 172 例

kapah 青年 la-kapah 大人になる hongti 皇帝 la-hongti 皇帝になる  
cecaiy l la-cecaiy 一致、統一 ta'ang 大きい la-ta'ang 自負  
caciyaw 話 (を)する la-caciyaw おしゃべり好き radiw 歌 la-radiw 歌がうまい

## [6] ta- 「能力がある」 12 例/接辞として認識されておらず takongkong など記載

kongkong 鳴り響く ta-kongkong 銅鑼 epip 笛を吹く ta-epip ホイッスル  
ino' 入浴 ta-ino' 入浴 ha-pinang はつきりさせる ta-ha-pinang 弁別用の道具

## [7] ha- 「用途、取る」 13 例/13 例

fadahong 屋根 ha-fadahong 屋根用のもの pinang 明確 ha-pinang 弁別 ([6] ta-ha-pinang 参照)  
terter 転ぶ ha-terter 転倒、尻もちを搦く emin 全部 ha-emin 全部やり終わる、全部取る

\* imanishik923@gmail.com

<sup>1</sup> 略号: 各言語で特に注意すべき音素表記を以下記述する。アミ語: <e> = [ə], <c> = [ts] (ただし<i>の前で [tɕ]), <s> = [s] (ただし<i>の前で [c]), <y> = [j], <d> = [t ~ ʃ], <'> = [ʔ], <o> = [u ~ o], <i> = [i ~ e]。クヴァラン語: <v> = [ʔ], <b> = [β], <r> = [z], <R> = [ʁ], <c> = [ts] (ただし<i>の前で [tɕ]), <s> = [s] (ただし<i>の前で [c]), <l> = [ʎ], <r> = [r], <e> = [ə ~ i]。アタヤル語: <c> = [ts], <b> = [β], <g> = [ɣ]。セデック語タロコ方言: <l> = [ʎ], <c> = [ts], <r> = [r], <g> = [ɣ], <N> = [ŋ], <e> = [ɜ ~ e ~ ə], <x> = [x ~ ç]。セデック語パララン方言: <c> = [ts], <q> = [ʔ], <z> = [dz]。略号: LK リンカー

[8] si- 「面する」 9 例/si- 無し、 misi- で 18 例

wali 東 si-wali 東向き  
mihcaan 年 si-mihcaan 一年中  
kaen 食べ物、食べる si-kaen おかず、料理

[9] hato- 「似ている」 7 例/9 例

'ayam 鳥 hato-'ayam 鳥に似ている  
faliyos 台風 hato-faliyos 台風の様に猛烈

[10] ala- 「分ける、充満」 7 例/5 例

tolo 3 ala-tolo 3 つずつ取る

[11] taha- 「到達する、至る」 10 例/50 例

anini 今日、今 taha-anini 今に至る  
talakal 罨 taha-talakal 罨にかかる

[12] tala- 「行く」 5 例/58 例

'amis 北 tala-'amis 北に行く

[13] pako- 「自ら～と認識する、～に基づき望む」 4 例/13 例

wina 母親 pako-wina 自分が母親であると認識する so'lin 真実 pako-so'lin 信じる

[14] tada- 「本物、とても」 11 例/90 例

ekim 銀、金 tada-ekim 黄金  
nga'ay 良い tada-nga'ay とてもよい

[15] tano- 「～だけ」 7 例/29 例

tireng 身体 tano-tireng 手ぶら

[16] kalo- 「各、それぞれ」 3 例/9 例

kawas 神 kalo-kawas 諸々の神様

[17] malo- 「～用の、～を為す、～の役割を果たす」 8 例/74 例

mama 父親 malo-mama 義父である

[18] mako- 「端っこ」 7 例/4 例

teloc 末端 mako-teloc 両側が伸びる

[19] mata- 「？」 15 例/mata- 無しだが mata- と思われる例が約 30 例ほど

xerxer 車輪の回る音 mata-xerxer 車輪が回る

[20] mato- 「～のようだ」 3 例/5 例 (matiya o ... 「...に似ている」の省略と記載)

sowal 話 mato-sowal 確かに～が話したこと

[21] kara- 「好き、得意」 13 例/50 例

tayal 仕事 kara-tayal 良く働く

[22] hali- 「好む」 10 例/129 例 (hali-ondo 「運動好き」など外来語に付属し生産性が高い)

tamako タバコ hali-tamako タバコ好き

[23] halo- 「含む」 無し/26 例

kako 私 halo-ako 私を含む

[24] paka- 「～経由、交通手段」 無し/14 例

Takaw 高雄(地名) paka-Takaw 高雄経由で

[25] nani-/nai-/nano- 「～から、～出身」 無し/nani- (=nai) 27 例, nano 12 例

lotok 山 nani-lotok 山から

'ayaw 前 si-'ayaw 前向き、相対  
dateng 野菜 si-dateng 余分なものを摘み取る  
mangta' 生の si-mangta' 生で～する

kilang 木 hato-kilang 木に似ている  
tamdaw 人 hato-tamdaw 人のようだ

remes 血 ala-remes 血まみれ

loma' 家 taha-loma' 家に到着  
cefa 報い taha-cefa 報いを受ける

Taipak 台北 tala-Taipak 台北に行く

fafahi 妻 tada-fafahi 正妻  
maolah 好きだ tada-maolah 大好きだ

tangic 泣く tano-tangic 泣いてばかり

tamdaw 人 kalo-tamdaw 人々

kakaenen 食べ物 malo-kakaenen 食事にする

lawac 端、へり mako-lawac 各辺、各角

taliyok 周囲 mata-taliyok 取り囲む

so'lin 真実 mato-so'lin 真実とみなされている

radiw 歌 kara-radiw 歌が得意

ina 母親 hali-ina 母親孝行

kohaw 汁 halo-kohaw 汁も含む

hikoki 飛行機 paka-hikoki 飛行機で

Dipong 日本 nani-Dipong 日本出身

また、'ang/fang を含む語のうち 12 例に「におい」に関する意味が見られる ('ang saw 煙の臭い、fangsis いいにおい、など)。歴史的には\*ang-/\*fang- という LP の 1 種であった可能性がある。

2.2. クヴァラン語 : Li and Tsuchida (2006) より LP に当てはまる 35 例を挙げる

- |                      |                              |
|----------------------|------------------------------|
| [1] kar- 素早い動きを表す    | [19] Ra-(RED) 淡色の～           |
| [2] ki- 摘む、つまむ       | [20] Ri- ～を捕まえる              |
| [3] kin- 人(何人、など)    | [21] Ru- ちょうど今～              |
| [4] lu- 平たい          | [22] sa- (自然現象が) 起こる、～を作る、する |
| [5] luq(e)- でこぼこ     | [23] sam-(RED)- ～のふりをする      |
| [6] maq- ～出身         | [24] si- ～を持っている、～を着ている      |
| [7] mar- 何らかの形を持っている | [25] sia- ～を着ている、所有している、～に行く |
| [8] mi- 身体から排出       | [26] smu- 指を表す               |

- [9] mri- 固まる  
 [10] mrim- ~分の1  
 [11] nan- 親族のペアを表す  
 [12] paq- (船に) 乗る  
 [13] pat- ~に変える  
 [14] pi- ~に入れる  
 [15] qa- ~に乗る、保つ  
 [16] qaRu- ~に変化する  
 [17] qi- ~を取る、採取する  
 [18] Ra- ~になる、変身する  
 [27] sna- ~のモデル・絵・コピー  
 [28] su- ~を取り除く  
 [29] su-(RED)- ~の臭い  
 [30] tan- ~ (言語) を喋る  
 [31] taRi- ~の特徴を持つ人  
 [32] ti- お互いを掴む？  
 [33] tRi-(RED)- 制御できず排出することを表す  
 [34] u- 人以外の数を表す  
 [35] man- 作る (?)

- (1) si- 「持っている、着ている」 si-qulus 服(qulus)を着ている、si-nappawan 「結婚する (配偶者(nappawan)を得る)」  
 (2) qi- 「取る」 qi-tamun 野菜(tamun)を摘む、qi-Ruzik 盗む (Ruzik 盗む)  
 (3) Ra- 「なる」 m-Ra-alam 鳥(alam)になる (m- は動詞接辞)  
 (4) sa- 「作る、する」 sa-bawbi 畑(bawbi)を耕す、sa-bari 風(bari)が吹く、sa-tiRuR 卵(tiRuR)を産む  
 (5) su- 「取り除く」 su-banus 羽(banus)をむしる、su-anem だます (心(anem)を取り除く)

その他 **bangti** が stink、**bangtu** が rotten smell、**bangsis** が fragrant の意味で記載されており、歴史的には \***bang-** という接辞が「におい」を表していた可能性がある (アミ語の \***lang-**/\***fang-** 同様)。

2.3. **アタヤル語** : Rau (1996)、Yeh (2016)、Egerod (1980)、野島 (個人通信)、Peng (2016)、小川 (1931) よりスコレック方言 : 数が少なく多義のものが多い。

- [1] s- 作る 引き起こす 置く においがする 他 [3] ci- ~の方向に ~の所有物 [5] k- なる、食べる  
 [2] t- する 得る 作る 近づく 所有する 他 [4] p- 専門で~する人

- (6) a. qtaqi maniq (原住民族語言線上辞典) k-taq-i maniq (野島 (個人通信) の分析)  
 「生で食べる」 食べる-生-[対象.命令] 食べる  
 b. s-teloq sokan 「生ぐさい」 (Egerod (1980))  
 におう-生 におい

(6) では同じ意味を表す接辞と語が両方出ており、接頭辞調和に類似した例と考えることができる。

マリナハ方言

- [1] maki- したい [3] matag(a)- なる [5] maka- 育つ、身に着ける  
 [2] mag(a)- なる (動詞に付属) [4] mas- あふれる、流れる [6] ta-/ti- 取る、建てる

2.4. **セデック語** : 月田 (2009)、落合 (2016)、野島 (2022)、原住民族語言線上辞典より

- タロコ方言 [1] kese- ~を可愛がる [5] te- 出現させる、いつも考えている、~に覆われる  
 [2] pe- ~を着る [6] se-(RED)- ~のにおいがする  
 [3] pege- ~色をしている<sup>2</sup> [7] te-RED- ~ばかり追い求める  
 [4] pese- ~関係である [8] 接語 maa= ~になる

- パラン方言/トゥクダヤ方言 [1] k-/kun- 着る、履く [4] t-/tun- 作る、所有者  
 [2] tg-/tugu- 露出する、~の方向 [5] tumu- ~好き  
 [3] mg- ~になる、似ている [6] s-RED- ~に執着する?

落合 (2016) の記述を読むと、セデック語パラン方言では語彙的接頭辞と語根の組み合わせが決まってお  
 り、「こういう語根についてはこういう意味になる」と決まっていることが多い印象がある。

<sup>2</sup> 野島 (個人通信) によれば、「~色である」という意味を専ら表す接辞は台湾原住民族語の中でセデック語タロコ方言にしか見つかっていない。

### 3. アミ語 LP の特徴

#### A. 接辞が表す意味にはどのようなものがあるか？接辞で表されやすい意味はあるか？

「なる、とる、作る」などの動作に加えて、着衣や存在なども表すことができる。「好き、似ている」などの状態・レッテル貼りを表す LP が多く、(7) のように存在表現を LP で表すこともある（これはブヌン語ではできない）。

- (7) **Ci-dadipis** ko=pakaysingan no=miso 「あなたの茶碗にゴキブリがいるよ」  
 持っている-ゴキブリ 主格=茶碗 属格=あなた.属格 (原住民族語言線上辞典)

削る	縛る	投げる	与える	洗う	着衣	飲む	食う	獲得	除去	作る	発話	所在	行く	なる	臭う	好き	類似	上手	所有	存在	しに来る
-	-	-	-	-	+	-	-	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	-	-

#### B. それぞれの接辞の意味は明確か／C. 生産性はあるか？

生産性について：接辞が語だけでなく句に付属している場合（例 8 と例 9）、語根だけでなく動詞接辞などが付いた状態の語を語基として付属する場合（例 10）、**ma-la-singsi** 「先生になる」など外来語が語基になる場合を生産性が高いと判断する。また、先行研究に多くの例がある場合も、生産性が高いと判断する。

- (8) **la-** 「なる」 **Ma-la-'anengan** no=mita ki-na kasoy. 「この木が私たちの椅子になります」  
 AV-LA-椅子 属格=我々(属格) 主格-これ 木 (原住民族語言線上辞典)
- (9) **hato-** 「似ている」 **hato-pokoh-ay** no=tarodo' a tamdaw 「一寸法師（親指の関節に似ている人）」  
 HATO-関節-AY 属格=親指 LK 人 (呉 2013)
- (10) **malo-** 「～用の」 **malo-ca-ca-cacak-en** 「これから煮る予定のもの」 (呉 2013)  
 MALO-RED-RED-煮る-PV

意味の明確さについて：呉 (2013) は母語話者が 1 名で編纂した辞書であり、そこに接辞として記載がある場合は意味が明確であると判断する。そして、主観的ではあるが明確な意味を持っていると思われるもの、明確な場合とそうでない場合があるもの、全体的に意味が不明確であるものをそれぞれ + ± - で表して以上の点を整理すると、以下の表 1 のようになる。

表 1 アミ語の LP の生産性と意味の明確さ（空欄は例が見つからないことを表す）

	句に 付属	語に 付属	外来 語	例	呉 2013	意味 明確	句に 付属	語に 付属	外来 語	例	呉 2013	意味 明確
ci-	+		+	61	+	+	tada-	+	+	101	+	+
li-				76	mili-	±	tano-			36	+	+
ki-				54	miki-	±	kalo-			12	+	+
sa-		+	+	72	+	±	malo-	+	+	82	+	+
la-	+		+	191	mala-	±	mako-			11	+	+
ta-				12	-	-	mata-			15?	-	-
ha-				26	+	-	mato-	+	+	8	+	+
si-				27	misi-	±	kara-			63	+	+
hato-	+			16	+	+	hali-		+	139	+	+
ala-				12	+	+	halo-	+	+	26	+	+
taha-				60	+	+	paka-		+	14	+	+
tala-	+		+	63	+	+	nani-	+	+	39	+	+
pako-			+	17	+	+						

1 音節の接辞は（非常に生産的かつ意味が明確な **ci-** 「持っている」を除けば）意味が不明確な例や、語根との組み合わせで意味が決まる例が多い。**li-** 「剥がす」、**ki-** 「置く」、**la-** 「なる」、**ta-** 「能力がある」、**si-** 「面する」など、**mi-** などの動詞接辞や語根と共時的に分割できないと捉えられている例が目立つ。2 音節の接辞の生産性は接辞によってまちまちであるが、意味が不明確な例は少ない。最も生産性・意味の明確さが高いのは **tada-** 「本物、とても」で、**tala-** 「行く」、**malo-** 「役割を果たす」などが次ぎ、生産性・意味の明確さが最も低いのは **mata-** 「？」である。

**D. 語基との間にはどういう意味的関係を持ちうるか？**

「モノ」を表す語基に、それに関する状態を表す LP が付加される例（状態-√モノ、例えば mato-remes : 似ている-√血「血のようだ」）が多い。動作を表す接辞が少なく、「動作-√動作」（殴り-√倒す、など）の組み合わせは基本的に無い。「レ貼（レットル貼り）」は hali-epah（好き-√酒）「酒好き」のような例で非常に豊富。「数量」は ha-emin（取る-√全部）「全部取る」、「結果」は li-tosa（割る-√2）「2つに割る」などの非常に限られた例しかない。

対象	回数	多/少	数量	範囲	レ貼	様態	描写	結果	可能	空	願望	場所
+	-	+	(+)	(+)	+	-	-	(+)	-	-	-	+

**E. 意味的に対応する語根との形式の一致、類似はあるか？**

唯一 sa-「作る」と sanga'「作る」は関係があるかもしれないが偶然の一致の可能性がありわからない。

**F. 接頭辞調和はあるか？**

無い。ごく僅かな例で意味が不明確な接辞が発生し、これが接頭辞調和に多少近いと言えるかもしれない。（例えば si- は「面する」などの意味だが例(11)で何を表しているかは不明）

- (11) mi-si-mangta' kumaen 「生で食べる」  
 AV-SI-生 食べる

**4. クヴァラン語 LP の特徴**

アミ語より LP の数、および動作を表す LP の数が多く、独立した語ではなくて LP で動作を表す例も多い（アミ語でも該当する「なる」「持っている」に加えて、「取る」「捕まえる」「しゃべる」など）。ara「取る」>ki-ara（取る-√取る）「摘む」や Ruzik「盗む」>qi-Ruzik（取る-√盗む）「盗む」など、アミ語にはない「動作-√動作」の例（ブヌン語など LP の活性が非常に高い言語の LP に近い例）もわずかながら存在する。A（接辞の意味）は以下のようになり、アミ語と違って「好き、類似、上手」などの接辞が見つかっていない。

削る	縛る	投げる	与える	洗う	着衣	飲む	食う	獲得	除去	作る	発話	所在	行く	なる	臭う	好き	類似	上手	所有	存在	しに来る
-	-	-	-	-	+	-	-	+	+	+	+	+	+	+	+	-	-	-	+	-	-

B（意味の明確さ）と C（生産性）については詳しいことはわからない。例えば接辞が句に付属している例は見つからないが、データが増えれば見つかる可能性もある。D（語基と接辞の意味関係）は不明点が多いが、アミ語と近い状態であると予想できる。E（語根との形式の類似）はアミ語より多く、3 例見つかっている（lu-: lasilas「平ら」、sa-: sangi「作る」、su-: susuz「取り除く」）。F（接頭辞調和）は見つからないがこれもデータが少なく詳細は不明。総合して、アミ語よりも多少 LP の活性が高いと言えそうだが、動作を表す LP が少なく接辞の数も 35 例しかないなど、ブヌン語やパイワン語などと比べると活性が低いようである。

**5. アタヤル語・セデック語の LP**

クヴァラン語やアミ語よりも数が少なく多義のものが多い。語根との組み合わせで意味が決まる例が多いなど生産性が低く、LP の活性はかなり低いようである。意味的にはアミ語と同様に状態を表す場合が多い。数が少ない一方で、アタヤル語では例(6)のように接頭辞調和に類似する例が Wu 2009 にも記載されている（Chang 2009: 472）など、活性が高い言語に近い特徴もある。A と D の表は以下ようになる。

A	削る	縛る	投げる	与える	洗う	着衣	飲む	食う	獲得	除去	作る	発話	所在	行く	なる	臭う	好き	類似	上手	所有	存在	しに来る
セ	?	?	?	?	?	+	?	?	?	?	+	?	?	+	+	+	+	+	?	+	?	?
ア	?	?	?	?	?	?	?	+	+	?	+	?	?	+	+	+	?	?	?	+	?	?

D	対象	回数	多/少	数量	範囲	レ貼	様態	描写	結果	可能	空	願望	場所
セ	+	?	?	?	?	+	?	?	?	?	?	?	+
ア	+	?	?	?	?	+	?	?	?	?	?	?	+

## 6. 地域特徴

このワークショップの3つの発表を通じ、ブヌン>サアロア>シラヤ>パイワン>クヴァラン>アミ>アタヤル・セデックというLPの活性のランキング（詳細はワークショップ趣旨を参照）、およびLPの活性の高い言語がブヌン語の周辺に集中していることが明らかになった。ブヌン語方言間のLPの活性の違いにもこのことは関係があるだろう。ブヌン語でも、アミ語、セデック語の地域に近い北部・中部方言群ではLPの活性は低く、サアロア語、シラヤ語の地域に近い南部方言では活性が高い（野島 個人通信）。アタヤル語、セデック語はブヌン語南部方言の地域から最も離れた地域に分布しており、このことが両言語のLPの活性の低さと関係している可能性がある（クヴァラン語はアミ語よりもブヌン語南部地域から離れているのにアミ語より活性が高い、という反例も存在するが）。

## 7. まとめ

アミ語、クヴァラン語、アタヤル語、セデック語のLPを概観すると、クヴァラン語が一番種類も多く動作を表すLPが多く用いられ状態のLPが少ないなど、LPの活性が高いブヌン語などの言語に近い特徴を持っているようだ。アミ語は状態を表す例が多いという点に特徴があり、存在など他の言語ではLPで表せないような意味をLPで表すこともある。ただ、数が少なくLPが他の接辞や語根との間に形態素の境界線を引きづらい場合も多いという点で活性はかなり低いと言える。アタヤル語とセデック語は現時点のデータでは、接辞の数が少なく多義であり、かつ語根との組み合わせが決まっていることが多いと思われる一方で、接頭辞調和に近い現象が見つかるなど複雑な様相を呈している。LPの活性が高い言語では動作をLPで表すことが多いが、LPの活性が低い言語では動作を表すLPが少なく、「なる」や状態をLPで表す例が多いということが分かった。また、LPの活性が高い言語（方言）はブヌン語南部領域を中心に分布しており、そこから地理的に離れるほどLPの活性が低くなる傾向にあることも分かった。

## 参考文献

- 蔡中涵・曾思奇. 1997. 『阿美語母語語法結構分析』台北: 財團法人台灣原住民文教基金會.
- Chang, Yung-li. 2009. "Adverbial verbs and adverbial compounds in Tsou: a syntactic analysis." *Oceanic Linguistics* 48, 439-476.
- Egerod, Søren. 1980. *Atayal-English Dictionary*. Scandinavian Institute of Asian Studies monograph 35. London and Malmö: Curzon Press.
- Li, Paul Jen-kuei, and Shigeru Tsuchida. 2006. *Kavalan Dictionary*. Taipei: Academia Sinica.
- 野島本泰. 2022. 「台湾南島諸語の中動態—語彙的接頭辞に着目して—（ブヌン語でリベンジはなるか？）」言語の類型的特徴対照研究会第19回大会（オンライン開催）配付資料.
- 落合いずみ. 2016. 『セデック語パラン方言の文法記述と非意志性接頭辞の比較言語学的研究』京都大学博士論文.
- 小川尚義. 1931. 『アタヤル語集』台湾総督府.
- Peng, Shu-fang. 2016. *A study of verbal morphology in Mayrinax Atayal*. MA thesis, National Tsing Hua University.
- Rau, Victoria Der-hwa. 1992. *A grammar of Atayal*. PhD dissertation, Cornell University.
- 月田尚美. 2009. 『セデック語（台湾）の文法』東京大学博士論文.
- Wu, Chun-ming. 2009. On the linking constructions V-'i'-V in Mayrinax Atayal. Talk given at National Tsing Hua University, May 27. Paper also presented at ICAL-11, Aussois, France. June 22-25.
- 吳明義. 2013. 『O pidafo'an to sowal misanopangcah 阿美族語辭典』台北: 南天書局.
- Yeh, Maya Yu-Ting. 2016. "The semantics of s- and t- in Squliq Atayal: The embodiment of language." Presented at SEALS 26, Manila, on May 27, 2016.
- 原住民族語言線上辭典 <https://e-dictionary.ilrdf.org.tw/index.htm> (閲覧日: 2023年5月3日)